

CRAWLER CRANE

全油圧式クローラクレーン

DH500-5

●つり上げ能力……50ton×3.8m



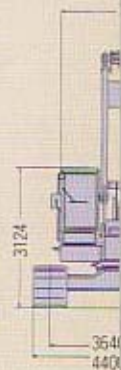
H17.04.29

hydro-crane

CRAWLER CRANE DH500-5



■外観図



技術はいつも新しい
あなたが主役の

DH500-5

ご好評いただきましたDH500型クローラークレーンが生まれ変わりました。ワイドなオペレータールーム、軽快な操縦系統、パワフルで大型のウインチ、マイコン内蔵のモーメントリミッタ等……DH500-5は外観のスマートさだけでなくその中身も大きく変身しました。“優しさゆとり”の設計コンセプトで高性能と使いやすさを追求したDH500-5、自信を持ってお勧めします。

特長

多重クレーン能力

標準の13tonカウンタウェイトで定格吊上能力50ton×3.8m、9tonの場合45ton×3.7m、カウンタウェイト無しの場合30ton×3.5mのクレーンとして認可申請を可能にしました。

リーチに差

基本ブームは10mとコンパクト。最長ブーム52m、ジブ付きでは43m+15m（最長ジブ）とこのクラスで最大の作業リーチを誇っています。

ワイドトレッド

日車独自のサブアクスル機構でこのクラス最大のクローラ中心間距離3,640mm（クローラ全巾4,400mm）可能にしました。コンパクトな走行モータと減速機は、シュー巾内にスッキリ納まり、障害物による損傷の危険性が解消されました。

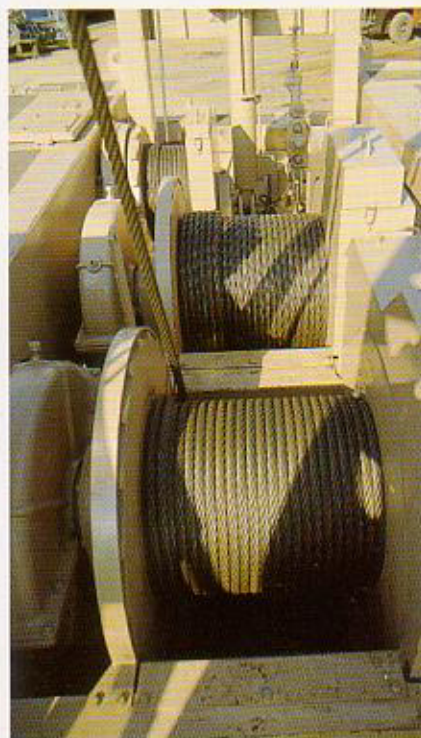


省エネ

直噴エンジン、効率の良い可変ポンプの採用で燃料の節約ができます。

1ドラム1モータ

各ドラムに独立したウインチモータを装着し、レバー1本で高、低速コントロール及び巻上-停止（自動ブレーキ、自由落下の選択可能）-巻下が可能、更に大型ドラムとφ22.4のロープを採用し一層運転しやすくなりました。



C/W セルフローディング

カウンタウェイトはセルフローディング機構により自力脱着ができ、輸送時の分解、組立用の補助クレーンが不要になりました。補助クレーン用の不必要なスペース、段取り時間が要らなく、狭い場所での分解、組立を可能にしました。

CRAWLER CRANE



ワイドキャブ

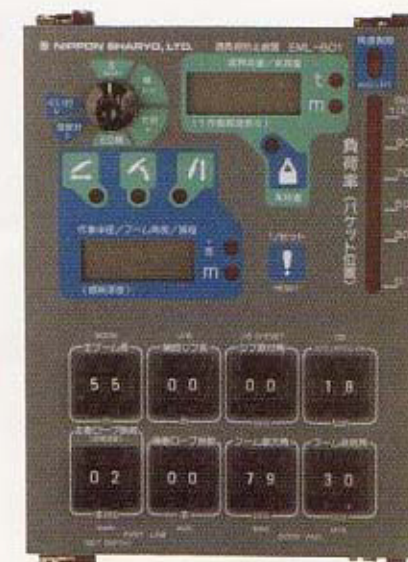
大型5面ブロンズガラスの採用で運転視界が広くなり、更にアームレスト付クロスシートとオペレータ中心に配置した見やすい計器類、軽快な操縦レバーは長時間運転も疲れを感じさせません。

新型モーメントリミッタ

新開発のモーメントリミッタは、作業状態の負荷率をバググラフで、また限界荷重、作業半径は大型液晶でデジタル表示します。限界荷重の90%になると警報を発し、100%を越えると自動停止します。パネル面は、バックライト付きですので夜間も安全に作業できます。

完全な低騒音対策

エンジンルームを吸音材を内張した厚いスチールプレートで覆い、吸、排気口には消音型ダクトを設け、更に排気マフラー室を設けて、騒音をシャットアウトしました。



簡単な保守点検

エンジン・足まわりやシーブ類の日常点検は容易です。エンジンはOKモニタの採用で常時監視できます。また足まわりはフローティングシール、シーブ類は無給脂ベアリングの採用で給油個所を減らしました。

